

<世界の課題を紐解き不確実な未来を生き抜く> (担当：野々部・長谷川・松田・新美・西本・

犬丸・前田)

食問題 / 企業活動研究会は、最新の情報を持ち寄り、研究・討議し、食・企業活動の改善に役立てることを目的として、活動をしており、今年 11 月で 110 回を迎えます。この間、食と企業を取り巻く、その時々的重要なテーマを中心に引き上げ、その調査・研究の成果の一部を広く一般社会に対して発表し、議論する場を設けてきました。今年度は、「不確実な未来を生き抜く技術者」をテーマとして愛知県支部のイベントとして、開催いたします。奮ってご参加ください。尚、研究会への、若年層、女性の方々の登録も募集しておりますので、この際、ぜひ、ご検討ください。

1. 開催趣旨

世界は 2020 年代初頭から続く多重危機の中で、構造的変化と価値観の再編を迎えている。ロシア・ウクライナ戦争の長期化、中東の緊張、米国の保護主義政策強化（2025 年トランプ政権再登場）、中国の経済再編と技術覇権競争、そして AI 革命の加速は、国家・企業・個人の意思決定に深い影響を与えている。こうした不確実性の時代において、技術士としての知的基盤と実践力を再構築するため、現状を見つめ直し、将来を考えるワークショップを開催する。

開催要領

1. テーマごとに話の概要+9 枚の図表による発表
2. (1 テーマ：30 分、ディスカッション+まとめ：25 分)×3： 休憩他：30 分 合計 195 分の開催
3. 午後 1 時開催、午後 4 時 15 分終了
4. 対面+Zoom によるハイブリッド

2. ワークショップ講演概要

区 分	プログラム	内 容	発 表 者他
13:00～13:02	主催者挨拶、本日の予定と進め方	総司会進行	犬丸晋技術士(金属部門)
13:02～13:05	挨拶と開催主旨	未来志向の議論を導く	野々部顕治(愛知県支部長)
13:05～13:35	テーマ 1：トランプ後の世界ー 破滅か希望か	変わりゆく国際社会→国際秩序の再編とリスク	松田則雄 技術士(衛生工学部門)
13:35～14:00	ディスカッション+まとめ	多角的な視点から整理	長谷川欽一 技術士(経営工学部門)
14:00～14:30	テーマ 2：世界と日本の食料生産構造と自給率向上の道	食料安全保障と持続性の追求	西本テツオ 技術士(建設、衛生工学、農業、応用理学、環境、総合技術監理)部門)
14:30～14:55	ディスカッション+まとめ	〃	長谷川欽一 技術士(経営工学部門)
14:55～15:15	休憩		
15:15～15:45	テーマ 3：AI 革命の現状と展望ー 生成 AI・AGI・ASI がもたらす社会変革	AI と共に生きる未来→ 技術進展と人間社会の変容	新美由香史 技術士(経営工学部門)
15:45～16:10	ディスカッション+まとめ	人間と AI の共生を模索	長谷川欽一 技術士(経営工学部門)
16:10～16:15	閉会のことば	学びを共有し次へつなぐ	犬丸晋技術士(金属部門)
17:00～	懇親会	まとめと活動支援委員会と登録者募集について： 挨拶：活動支援委員会委員長	野々部顕治(愛知県支部長・活動支援委員会委員長)

※ 各発表：30 分、含会場ディスカッション 25 分ずつ。

3. 日 時：2025 年(令和 7 年) 12 月 21 日(日) 13:00～16:15 (受付 12:15)
4. 場 所：〒450-0002 名古屋市中村区名駅五 4 番 14 号花車ビル北館 6 階 日本技術士会中部本部会議室と Web
5. 参加費用：ワークショップ参加費 会員：1000 円、一般：2000 円、学生：無料
6. 懇親会費用：4500 円、参加費は当日徴収します。
7. 開催方法と定員：定員：会場 30 名、WEB 約 70 名、申込期限：12 月 14 日(日)(定員に達し次第締切)
日本技術士会 HP CPD 行事一覧(新申込システム)からお申し込みください。

「主催者への連絡事項」の欄に、懇親会への参加可否を必ず記載ください。

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

8. 問い合わせ

公益社団法人 日本技術士会中部本部 愛知県支部 事務局 宛

TEL : 052-571-7801 、 FAX : 052-533-1305

Email : g-chubu@asahi-net.email.ne.jp

内容問い合わせ 松田則雄 matsuda_norio@oregano.ocn.ne.jp